

事務事業名	総合運動公園整備事業				担当	建設部 都市計画課 総合運動公園整備係	
政策名	1	「人づくり」～豊かなこころアップ！～			☒ 総重（総合計画重点事業）	☐ 総新（総合計画新規事業）	
施策名	6	生涯スポーツ・レクリエーションの振興			☐ 戦拡（総合戦略拡充事業）	☐ 戦新（総合戦略新規事業）	
関連個別計画	真岡市地域防災計画				事業期間	☐ 単年度のみ	
法令根拠						☐ 毎年度実施（開始年度 年度～）	
予算科目	1.一般会計	10.教育費	5保健体育費	2体育施設費		☒ 期間限定複数年度（平成7 年度～ 令和7 年度）	
予算科目							
予算科目							
事業概要	本公園は、市民一人一人が心身ともに健康で活力ある生活を実現できるスポーツ施設の中心となるよう、平成7年5月1日に都市計画決定された都市公園である。 また、災害時には防災拠点としての機能を兼ね備えた、防災公園でもある。 【公園面積】27.2ha（R3.10.1都市計画決定変更：変更前26.6ha） 【整備状況】平成30年度末に北ブロックが完了し、令和元年度から南ブロックの整備に着手している。 【北ブロック】14.3ha、H23～H30、31億9千万円 1期・2期工区 陸上競技場、多目的広場、子ども広場、相撲場、弓道場、テニスコート10面、クラブハウス、乗り物広場 【南ブロック】12.9ha 3期工区（R1～R5）運動広場1（人工芝サッカー場）、硬式兼軟式野球場、防災倉庫、芝生広場 4期工区 運動広場2、芝生広場						

1. 現状把握の部 （1）事務事業の目的と指標

① 手段（主な活動）				④活動指標（事務事業の活動量を表す指標）の推移							
3年度実績 3期工区内の運動広場1（人工芝サッカー場）、屋外トイレ（1棟）、中央駐車場（3,619㎡）、駐輪場（306㎡）、園路整備（679㎡）、園路舗装（2,591㎡）、張芝（10,470㎡）、汚水・雨水排水路整備、硬式兼軟式野球場実施設計業務 等 4年度計画 3期工区内の硬式兼軟式野球場の整備				名称		単位	30 年度(実績)	31 年度(実績)	2 年度(実績)	3 年度(実績)	4 年度(見込)
				ア 2期工区進捗率（事業費ベース）		%	100.0				
				イ 3期工区進捗率（事業費ベース）		%		4.6	33.3	40.9	77.5
				ウ							
				エ							
				オ							
				② 対象（誰、何を対象にしているのか）*人や自然資源等 市民				⑤対象指標（対象の大きさを表す指標）の推移			
				名称		単位	30 年度(実績)	31 年度(実績)	2 年度(実績)	3 年度(実績)	4 年度(見込)
				ア 人口		人	79,414	79,324	78,874	78,592	77,635
				イ							
				ウ							
				エ							
				オ							
				③ 意図（この事業によって、対象をどう変えるのか） 公園施設を整備することで市民ひとり1スポーツを推進する				⑥成果指標（対象における意図された対象の程度）の推移			
				名称		単位	30 年度(実績)	31 年度(実績)	2 年度(実績)	3 年度(実績)	4 年度(見込)
				ア 運動公園整備率（面積ベース）		%	51.5	52.9	60.3	64.9	75.9
				イ 27.2haのうち市民が利用できる面積		ha	13.7	13.7	13.7	17.0	18.3
				ウ							
				エ							
				オ							

（2）総事業費の推移				単位	30 年度(実績)	31 年度(実績)	2 年度(実績)	3 年度(実績)	4 年度(見込)
投入量	事業費	財源内訳	国庫支出金	千円	141,950	69,168	400,184	104,148	477,100
			県支出金	千円	64,132	0	0	0	0
			地方債	千円	326,500	62,200	409,600	98,700	541,800
			その他	千円	30,500	9,100	49,300	23,500	80,100
			一般財源	千円	1,194	35	90	118	56
	事業費計（A）			千円	564,276	140,503	859,174	226,466	1,099,056

2. 1次評価の部 *原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的妥当性評価	①政策体系との整合性 市の政策体系に結び付き、社会環境や住民ニーズ等を考慮した上で目的は妥当か？	☒ 見直し余地はない ☐ 見直し余地がある (評価理由) 「真岡市総合計画 2020-2024」の重点プロジェクトとして[施策1-6]生涯スポーツ・レクリエーションの振興に位置付けられている。
	②公共関与の妥当性 市が事業に関与する必要があるか？	☒ 見直し余地はない ☐ 見直し余地がある (評価理由) 令和元年度策定「真岡市スポーツ推進計画」において、スポーツに取り組む土台づくりとして総合運動公園の整備を挙げている。
	③対象と意図の妥当性 ・1枚目の②「対象」③「意図」は適切か？ ・対象を限定・追加する必要があるか？ ・意図を限定・追加する必要があるか？	☒ 対象・意図を見直す必要はない ☐ 対象を見直す必要がある ☐ 意図を見直す必要がある (評価理由) 「真岡市総合計画 2020-2024」、「真岡市スポーツ推進計画」の目的と整合を図っているため妥当である。
有効性評価	④成果の向上余地 ・成果を向上させる余地はあるかどうか？ない場合の理由は適切か？ ・成果の現状水準とあるべき水準の差異はないか？ ・何が原因で成果向上が期待できないのか？	☒ 向上余地はない ☐ 向上余地がある (評価理由) 市民の意向や費用対効果を考慮した整備計画に基づき、整備しており、また事業進捗も順調であるため、向上の余地はない。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 ・類似事業はないか、統合や連携はできないか？	☐ 類似事業と統合・連携ができる(類似の事務事業名：) ☐ 類似事業と統合・連携できない(類似の事務事業名：) ☒ 類似事業はない (評価理由)
効率性評価	⑥事業費の削減余地 ・成果を下げずに実施主体の見直しによりコスト削減をできないか？ ・実施方法の適正化によりコスト削減をできないか？	☒ 削減余地がない ☐ 削減余地がある (評価理由) 必要最小限の事業費で実施しており、国庫補助事業(防災・安全交付金：補助率1/2)も積極的に活用している。

3. 改革・改善方向の部

(1) 改革の方向性（改革案・実行計画） ☐ 廃止 ☐ 見直し（☐：目的妥当性 ☐：有効性 ☐：効率性） ☐ 統合 ☒ 継続 継続事業計画（総合運動公園整備事業3期工区）に基づき、計画的に整備している。令和4年度は、硬式兼軟式野球場の整備に着手する。	(3) 改革・改善による期待成果 <table><tr><th colspan="2" rowspan="2"></th><th colspan="3">コスト</th></tr><tr><th>削減</th><th>維持</th><th>増加</th></tr><tr><th rowspan="3">成果</th><th>向上</th><td></td><td></td><td></td></tr><tr><th>維持</th><td></td><td>○</td><td></td></tr><tr><th>低下</th><td></td><td></td><td></td></tr></table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持		○																			
	低下																					
(2) 課題、課題の克服の方向性 資材の価格高騰など社会情勢の変化に対応した整備を進めていく必要がある。																						

4. 事務事業の2次評価結果(事業の総括と事業の方向性)

(1) 1次評価結果の客観性と出来具合 ☐ 記述説明不足(説明責任不充分) ☐ 評価内容が客観性を欠く ☒ 評価内容は客観的と言える		(5) 改革・改善による期待成果 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td style="border: 1px solid black;"></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td style="border: 1px solid black;"></td> <td style="border: 1px solid black;"></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下			
					コスト																		
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持		○																				
	低下																						
(2) 2次評価者としての評価結果 ①目的妥当性 ☒ 適切 ☐ 見直し余地あり ②有効性 ☒ 適切 ☐ 見直し余地あり ③効率性 ☒ 適切 ☐ 見直し余地あり	(4) その他 2次評価会議で指摘された事項																						
(3) 2次評価者として判断した今後の事業の方向性 ☐ 廃止 ☐ 休止 ☐ 目的絞込み ☐ 目的拡充 ☐ 事業統廃合 ☐ 事業のやり方改善 ☐ 予算削減 ☐ 予算増大 ☒ 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)																							